

急救 110番

留萌市では冬道の交通安全対策として、除雪対策室を設置し、道路パトロールを重ね市民の安全対策に努力をしています。

対策としてロードヒーティングの整備、ゴムマット敷設、砂箱の設置、融雪剤の散布、交差部の除排雪の強化など坂道などの路面のスリップ防止を行いスタッドレス時代の交通安全に備えています。

あなたからの道路情報 おまちしております

市役所では危険な道路状況や交差点などお気付きの事がありましたら情報をお寄せ下さい。

また、市内の関係事業所からの協力により、スタッドレスタイヤの通行に支障がある路面状況についての道路情報の提供をうけることしております。

道路情報は42-1801内線 302へ



冬道はおそろしい。急ハンドル・急ブレーキをせず、車間距離を十分に保ち運転しましょう。

私

今年の3月に免許を取ったばかりで、11月に降った雪道の運転は怖かったです。留萌は風が強く車が揺れたこともあり、恐ろしい体験をしました。

私は初心者なので、冬道はゆっくり走り、車間距離を保ち走行するのが一番です。

私は初心者なので、冬道はゆっくり走り「早めのブレーキング」「ポンピング」に心掛け、スパイクとは違うことを自覚しましょう。

冬道はスタッドレスタイヤに慣れることが大切で、慣れれば何ともありません。留萌は坂道が多い。スタッドレス時代には、道路整備、ロードヒーティングなども必要となってきますが、やはり冬道の安全運転は、急ハンドル、急ブレーキをしないこと。

凍結路面では多少の違いはあるがスパイクタイヤもスタッドレスタイヤもさほど変わらない。性能は年々良くなっているようだが、性能に惑わされて過信しないほしい。

私の冬道 ワンポイントアドバイス



沖見町5丁目 熊谷 加奈さん



花園町4丁目 飯坂 隆則さん



旭町3丁目 井ノ浦二見さん

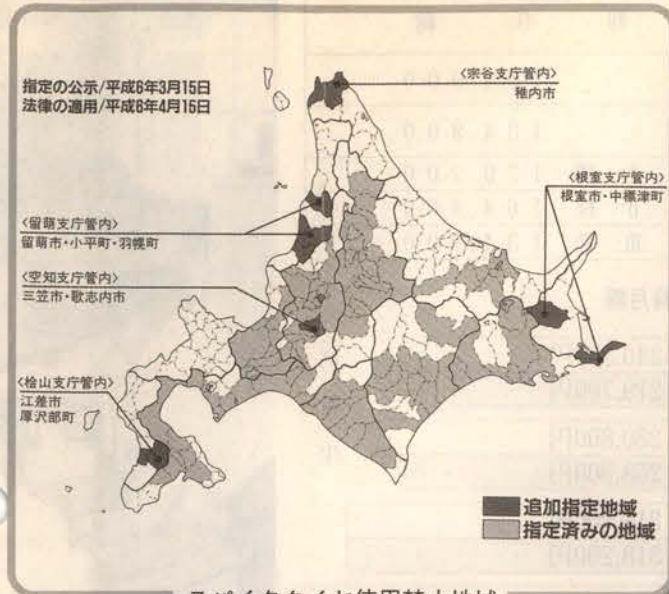


平和台1丁目 清松 功さん

留萌自動車学校

校長 今井 康夫
自動車学校は初心者の教育の場なので、スパイクタイヤは初めからしないものとして指導をしています。

道路整備、環境問題はありませんが、決めた以上進まなければならない。スタッドレス時代の対策の一つとして、夏場の卒業生を対象に冬道講習を行い、危険が多い冬道に少しでも慣れてもらい、安全走行に心掛けて頂きたいと思っています。



スパイクタイヤ使用禁止地域



快適で健康に過ごせる生活空間

スタッドレスタイヤ in るもい

私たちの生活に密着している車社会。これから向かえる北国の厳しい冬を過ごすために車は欠かすことができません。しかし、スパイクタイヤにより粉じんが舞い上がり、通学通勤途中の子供たちや大人の方がマスクをしている姿が見られます。近年、粉じんによる咽喉の痛みや目や鼻など、何らかの障害を訴える人が増えています。また、道路舗装の損耗も激しく財政的にも大きな影響を与えています。

広報紙11月号で、平成6年4月15日から留萌市もスパイクタイヤ使用禁止地域となったことのお知らせでしたが、今月号ではスタッドレスタイヤの走行について、ワンポイントアドバイスをお聞きしましたので、ご紹介いたします。スタッドレスタイヤにより、快適で健康に過ごせる生活環境をつくりましょう。